



おいしい米

2021/08/06

づくり情報

庄内総合支庁 農業技術普及課

Tel. 0235-64-2103

緊急号 出穂後の水管理と刈取準備編

台風の接近に注意！！

今後、台風の接近が予想される。強風やフェーン現象による高温から稲体を保護するため、天気予報を確認し、事前に湛水管理とする。

出穂期は、平年よりも5日程度早い！

品質確保のため、きめ細かな水管理を徹底！！

刈取りが平年より大幅に早まる。早めの準備を。

1 管内の出穂状況

生育診断圃の出穂期は、「はえぬき」（鶴岡市矢馳）が7月30日、「つや姫」（鶴岡市上清水）が8月4日で、ともに平年より5日早い。管内の比較的出穂が遅い地域でも、つや姫の出穂が始まっている。

2 品質確保、登熟を促す水管理

(1) 出穂～穂揃期

出穂～穂揃期は、水を最も要する時期なので、湛水管理とし、2～5cmの水深を保つ。

高温が続いているので、水の張りっぱなしでは稲体の消耗、根腐れが懸念される。間断かん水を行うなどして水を動かし、できるだけ水温が下がるように管理する。

(2) 穂揃期以降

下記の表を基本に、水管理を行う。完全落水が早すぎると千粒重の低下や胴割粒の発生を招くため、少なくとも出穂後30日までは、間断かん水を継続する。

登熟期の水管理の目安

出穂後日数	水管理	土壌水分保持の目安
8～20日	間断かん水	少なくとも、一部くぼみに水がある程度
21～30日	間断かん水	少なくとも、足を入れてかかとの部分に水がにじみ出る程度
31日以降	黒乾亀裂	一部小ヒビが入る程度（大きなヒビ割れ、白乾亀裂は厳禁）

3 早まる刈取りへの対応

出穂期は平年よりも早く、出穂後も平均気温が高く推移しているため、刈取り適期は、平年より1週間程度早まると予想される。

適期刈取りに向けて、コンバインや乾燥調製施設の点検・稼働準備を遅れずに行う。



熱中症予防強化月間

定期的に水分と休憩を取りましょう



- 作業は涼しい時間帯に
- 定期的に休憩を

- 塩分と水分をこまめに補給
- 作業は涼しい服装で